

第55回

西部写真コンクール

西部写真コンクールは55回目を迎えました。今回の審査も前回に引き続き、全日本写真連盟副会長の写真家・榎並悦子さんが担当します。テーマは自由。風景（ネイチャー）、スナップ、動物（アニマル）、お祭り（フェスタ）の各賞あり、その中から最高賞のグランプリを決定いたします。撮影日に制約はありませんので、過去の写真（入賞歴のない）を応募しても構いません。日ごろ撮影している作品の中から「これだ！」と思う自信作をどしどしご応募ください。みなさまからのご応募、心よりお待ちしております。

応募サイズ：A4の単写真のみ

1人、**8点**まで応募できます。

応募料：会員 2,000円（点数にかかわらず。何枚でも同額です）

一般 3,000円（ ” ” ” ” ）

応募方法：応募申込書と応募票（裏面）に必要事項を記入、作品裏面に応募票をテープで貼り、応募申込書と応募料を同封して郵送してください。

作品返却：返却手数料1,000円（希望者のみ）

《応募料と返却手数料は「郵便小為替」または「普通為替」でお願いします》

※選外作品の返却を希望される方は《返却用宛名ラベル》にご自身の住所、名前を記入して、同封してください。

【審査】写真家・榎並悦子氏（全日本写真連盟副会長）

【賞】

- ◇ グランプリ 1点（賞金5万円、賞状）
- ◇ ネイチャー大賞 1点（賞金2万円、賞状）
- ◇ スナップ大賞 1点（賞金2万円、賞状）
- ◇ アニマル大賞 1点（賞金2万円、賞状）
- ◇ フェスタ大賞 1点（賞金2万円、賞状）
- ◇ 入選 30点（賞状、粗品）

【締切】

2026年 2月 27日(必着)

【結果発表】3月下旬を予定

本人へ直接通知します。また、朝日新聞西部本社版、会員誌「フォトアサヒ」、ホームページで発表します。

※ご注意※ ◆全日写連の都道府県本部主催コンテストで入選、入賞した作品は応募可能ですが、関東本部、関西本部、中部地域が主催したコンテストで入選、入賞した作品は応募できません◆作品裏面のテープの貼り方が不十分だった場合、他人の作品を損傷する危険があります。十分に注意してください◆人物を撮影した場合は必ずその方の了解を得てください。子供を撮影する場合は保護者の許諾が必要です。当方はトラブル発生の際、一切の責任を負いません◆パソコンでの画像の合成、削除は不可とします。トリミング、明るさ調整程度の画像処理、比較明合成（星の流れやホタル等）は可能です◆生成AIによるレタッチはすべて禁止です◆入賞作品の著作権は本人に帰属しますが、主催者は自ら発行、管理する新聞、ウェブサイト等の媒体、展示会などにおいて、受賞者の許諾を要することなく無償で利用できるものとします◆審査に関する個別の問い合わせには応じられません◆個人情報は、応募者の問い合わせ、受賞通知、選外作品の返却などに利用されます◆作品の取り扱いには細心の注意を払いますが、主催者の故意によらない作品の損傷について主催者は責任を負いません◆募集要項に違反すると主催者が判断した場合、発表後であっても受賞取り消しなどの措置をとります

応募先・問い合わせ

〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-1
全日本写真連盟「西部写真コンクール」係
TEL 090-4870-9731（コンテスト担当・藤脇）

【前回のグランプリ作品】

「春の出会い」足立和子さん（大阪府富田林市）



